

泊発電所3号炉 ヒアリングコメント回答リスト

(有効性評価 7.3.2 想定事故2)

泊発電所3号炉審査資料	
資料番号	資料3-3
提出年月日	令和5年1月31日

ID	No	コメント内容	ヒアリング日	対応状況*	回答完了日	回答概要	資料反映箇所	積み残し事項の回答予定時期
221220-08	1	PPT9ページ) 解析条件の初期水位が-1.35mであることを図中に明記すること。 【第426回ヒアリング 有効性評価の事実確認 (7.3.1 想定事故1、7.3.2 想定事故2)、技術的能力、SA条文のコメント回答 (1.11 SFP、54条)、津波PRAについて】	R4.12.20	本日回答		想定事故2の概略図において、初期水位がNWL-1.35mである旨、明記した。	資料1「泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 「想定事故1」「想定事故2」」 P.12 資料3-1「泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.2 想定事故2 (SAE732 r.6.0)」 P.7.3.2-24 資料3-2「泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.2 想定事故2 (SAE732-9 r.6.0)」 P.30	
221220-11	2	PPT9ページ) 図中に、サイフォンブレイカー、想定する破断箇所を明記すること。 【第426回ヒアリング 有効性評価の事実確認 (7.3.1 想定事故1、7.3.2 想定事故2)、技術的能力、SA条文のコメント回答 (1.11 SFP、54条)、津波PRAについて】	R4.12.20	本日回答		想定事故2の使用済燃料ピット水位概略図にサイフォンブレイカ及び想定する破断箇所を明記した。	資料1「泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 「想定事故1」「想定事故2」」 P.12 資料3-1「泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.2 想定事故2 (SAE732 r.6.0)」 P.7.3.2-24 資料3-2「泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.2 想定事故2 (SAE732-9 r.6.0)」 P.30	
221220-27	3	比較表19ページ) 記載を適正化すること 「想定事故1の対応が重畳する」⇒「想定事故2の対応が重畳する」	R4.12.20	本日回答		記載の適正化を行った。	資料3-1「泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.2 想定事故2 (SAE732 r.6.0)」 P.7.3.2-15 資料3-2「泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.2 想定事故2 (SAE732-9 r.6.0)」 P.19	
221220-28	4	添付資料7.3.2.1) 泊が「定期的(1回程度/週)」として、伊方が「定期的(1回/週)」としている差異について考察し、記載の適正化を行うこと。	R4.12.20	本日回答		泊の運用を確認し、記載の適正化を行った。 「定期的(1回程度/週)」⇒「定期的(1回/週)」	資料3-1「泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 7.3.2 想定事故2 (SAE732 r.6.0)」 P.添7.3.2.1-3 資料3-2「泊発電所3号炉 重大事故等対策の有効性評価 比較表 7.3.2 想定事故2 (SAE732-9 r.6.0)」 P.添7.3.2.1-3	
221220-29	5	最新審査実績に比べて泊の特徴的な以下の事項について、補足の説明を行うこと。 ・PWRで使用済燃料ピットがAとBに分かれている設計思想について、確認して説明すること。 ・補助給水の流量が少ない ・Taveが高い	R4.12.20	後日回答予定		基本的考え方の添付資料として泊3号炉の特徴を整理予定。		2023年3月

*: 検討状況・方針等のみをご説明の場合は、「一部説明」という用語で識別する。